

テーマ 「自然」

はたけしごと楽しいな!



はたけづくり

くまくんのなつ

なとり ちづ//文
おおとも やすお//絵
福音館書店
(あかちゃん絵本/057)

くまくんは、家族で畑にとうもろこしの種を植えました。大きくなるのが待ち遠しくて、せっせとお世話するくまくん。小さい芽がぐんぐん生長し、パパの背丈ほどに伸びた頃、大きなとうもろこしが収穫できました。さて、自分で育てたとうもろこしのお味は……? 自然の中で作物を育てる楽しさが伝わってきます。

さあ、おそとへ行こう!

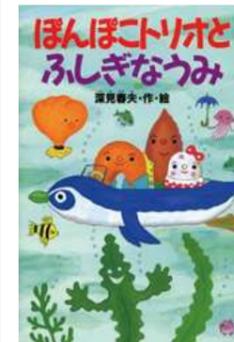


おさんぽ

前田 まゆみ//さく・え
主婦の友社
(あかちゃん絵本/057)

道端を歩いていくと、お花にはちょうちよがとまっています。葉っぱの下にはだんごむしも……。どんどん歩いて、次は何を見つけることができるかな? 子どもの目線にある、身近な自然の様子に気づかされ、優しい色合いの絵に心癒されます。天気の良い日は、お散歩しながら自然を観察してみましょう。

うみにはワクワクがたくさん!



ぼんぼこトリオとふしぎなうみ

深見 春夫//作・絵
講談社
(やさしいよみもの/069)

ぼんぼこトリオのドー太、フク子、イモじろうが住む町に、見覚えのない建物が突然現れました。好奇心旺盛な三人はさっそく冒険に出かけます。すると、建物の中にはふしぎな生き物が泳いでいる海の世界が広がっていて……。ぼんぼこトリオと海の住人の楽しいやりとりや、作中の個性的な生き物たちに注目してみてください。

道端でとくべつな出会い



セミクジラのぬけがら

如月 かずさ//作
コマツ シンヤ//絵
偕成社
(やさしいよみもの/069)

ある日、ミッチが拾ったのはクジラのような形の木のかけら。ふしぎな形にひかれたミッチは家へ持ち帰り、コレクションに加えます。しかし、かけらを眺めていたミッチは、うっかり飲み物をこぼしてしまいました。すると、かけらは小さいクジラへと姿を変えて……。夏の自然豊かな空気や、ミッチとクジラの交流がたたく描かれた一冊です。

しずかなひとときを味わう



しずかなみずうみ

山崎 優子//絵と文
至光社
(国内絵本/062)

森の奥深く、山の中にある静かな湖に夜明けが訪れて、太陽の光がいっばいに差し込む明るい朝を迎える様子が描かれています。あまたの星が映り込む水面の輝き、湖の中を泳ぐ魚のゆったりとした動きや、水鳥が泳ぐ微かな水音など、自然の豊かさや美しさを感じられる絵本です。

5色で描くかわいい森の生き物たち



もりのたんじょうびパーティ

エリザベス・イワノフスキー//作
ふしみ みさを//訳
岩波書店
(海外絵本/063)

片手で持てるほどの小さな絵本には、森のきのこ大王のお誕生会の様子が描かれています。ちょうちよやカタツムリ、ハチにカエルなど様々な生き物によるパーティです。道端に咲く花や公園の木の根元でも、小さな生き物たちがお互いに楽しく過ごしているかもしれない、と想像をかきたてられます。

どんぶらこどんぶらこ



ももたろう

西村 敏雄//作
あすなろ書房
(国内のむかしばなし絵本/060)

おばあさんが川で洗濯をしていると「どんぶらこどんぶらこ」と大きな桃が流れてきました。その桃から生まれた「ももたろう」は、仲間と一緒に鬼退治の旅に出ます。悪に立ち向かう正義のヒーローは、いつの時代も子どもの心をつかんで離さないようです。長く愛されてきたヒーロー物語を親子でお楽しみください。

ゆっくりのんびりくらしたい

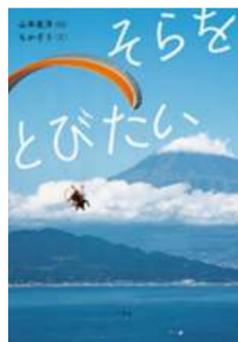


いなかのネズミとまちのネズミ

蜂飼 耳//文
今井 彩乃//絵
岩崎書店
(海外のむかしばなし絵本/061)

いなかのネズミは自然の中でのんびり暮らしていました。ある日、まちのネズミの家に招待されたいなかのネズミは、チーズや蜂蜜などの見たこともないごちそうがテーブルの上に並んでいることに驚き、街の暮らしに憧れます。イソップ物語を、落ち着いた色と繊細なタッチで表現された絵本で楽しんでみませんか?

どこまでいけるかな



そらをとびたい

山本 直洋//写真
ちかぞう//文
小学館
(知識絵本/006)

ある日、翼を手に入れたばくは、憧れの空に飛び立ちます。雲を抜けるとそこには真っ青な空が広がっていました。風に乗ってあちこち飛び回り、大空を満喫します。モーターパラグライダーに乗って各地を撮影した臨場感あふれる絵本です。空と大地が織りなす、雄大な自然をお楽しみください。

夜のお散歩



だんだん だんだん

たけがみ たえ//作・絵
ひさかたチャイルド
(テーマ別絵本/016)

よっちゃんはおじいちゃんからもらった小さな瓶を手し、二人で夜のお散歩に出かけます。だんだんだんだん景色は変わっていき、目的地の田んぼに着く頃には辺りは真っ暗です。そこには一体なにがあるのでしょうか。景色の変わりゆく様子が丁寧に表現されていて、木版画を用いた絵は力強くもあり、どこか優しさも感じられます。



ブックスタートが始まりました!

ブックスタートとは、3~4か月児健診の機会に、絵本を開く楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。抱っここのぬくもりの中で絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを「すべての赤ちゃん」にお届けします。多賀城市では令和4年度からスタートしました。

絵本は赤ちゃんや保護者の方が好きなきに開いて、親子のふれあいや絵本を通じてのコミュニケーションを楽しんでいただきたいです。

※多賀城市のブックスタート事業には、東北電機製造株式会社様のご協力をいただいております。



『うさちゃんマーク』の本について

キッズライブラリーには、赤ちゃんや小さいお子様におすすめの絵本があります。絵本には2種類の「うさちゃんマーク」がついています。ぜひ、お子様とご一緒にお読みください。



あかちゃんと一緒に はじめて読む絵本



たくさんのお子様に愛され、読みつがれた33冊の絵本